

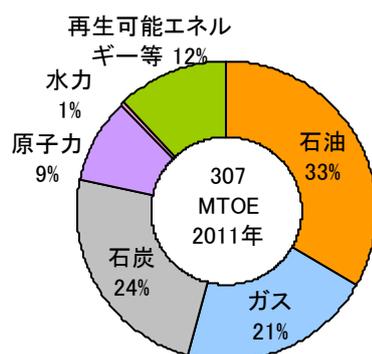
## 2-4 ドイツ

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量(2011年) : 3億7百万 TOE (日本の67%)
- (2) 一人当たり一次エネルギー供給量 (2011年) : 3.76TOE (日本の104%)
- (3) エネルギー自給率 (2011年) : 41%
- (4) エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2010年) : 761.6 百万 CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の67%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2010年) : 9.32CO<sub>2</sub> 換算 ton (日本の103.9%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2011年末) : 天然ガス 6.2年、石炭 216年

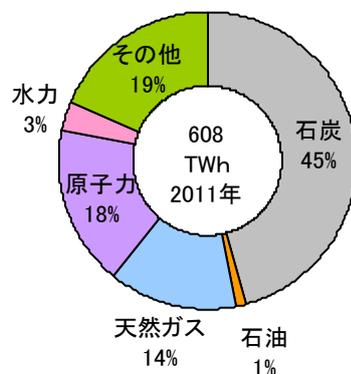
一次エネルギー供給構成 (2011年)



COUNTRY: Germany

(出所) IEA, Energy Balances of OECD Countries, 2012 Edition

発電電力量構成 (2011年)



COUNTRY: Germany

(出所) IEA, Energy Balances of OECD Countries, 2012 Edition

## 2. エネルギー政策

### (1) エネルギー政策担当機関

- 連邦経済技術省 (BMWi) がエネルギー政策を担当し、Philipp Rösler 氏 (2011 年 5 月～) が同省大臣を務める。連邦環境・自然保護・原子力安全省 (BMU) は、原子力発電および再生可能エネルギー、環境保全・排出権取引に関する政策を担当し、Peter Altmaier 氏 (2012 年 5 月～) が同省大臣を務める。原子力発電については、エネルギー政策の観点から連邦経済技術省が担当する一方、安全面の観点からは連邦環境・自然保護・原子力安全省が担当。
- 連邦交通・建設・都市開発省 (BMVBS) が同省管轄下の各部門におけるエネルギー関連事項について担当する他、食糧・農業・消費者保護省 (BMELV) がバイオマス、財務省 (BMF) がエネルギー税、連邦ネットワーク庁 (Bundesnetzagentur) が同国のエネルギーネットワーク (電力・ガス網) の規制・監督をそれぞれ担当。

### (2) 基本政策

- 連邦経済技術省は、①効率性 (Efficiency)、②供給安定性 (Supply security)、③環境適合性 (Environment compatibility) を基本政策とする。

### (3) 最近の動向

- 2011年3月の福島第1原子力発電所事故を受け、Merkel首相は同年5月、停止中の8つの原子力発電所を直ちに閉鎖し、さらに9つの原子力発電所も2015-2022年に段階的に廃止する方針を表明した。また、2020年までに発電量に占める再生可能エネルギーの比率を現在の17%から35%、2050年に80%へと拡大し、他方、消費電力は2020年までに10%削減する計画である。2020年までの追加的なエネルギー供給力を確保するため、建設中のガス火力発電に加え、10GW分の発電所を増設する予定であり、現在建設中の火力発電所を2013年までに完成させる方針である。
- 太陽光発電の買い取り価格の大幅引き下げを柱とした「再生可能エネルギー法 (EGG)」が2012年6月29日、上下院で承認された。10 MW以上の設備に対しては補助金が適用されないが、今後適用される可能性もあるとAltmaier環境相は述べている。新価格は2012年4月1日に遡及して適用され、2014年1月まで有効である。また、買い取り価格は2012年7月から15ヶ月に渡って毎月1%ずつ削減され、2014年からは1年単位で削減される予定。

## 3. 日本とエネルギー分野における関係

- 2012年4月、JX日鉱日石エネルギーは2015年を目途にドイツで家庭用燃料電池事業に参入することが明らかになった。現地企業と組み、技術開発や量産効果で価格を従来型の5分の1の約50万円に下げた最新型を売り込む。

## 2. 主要エネルギー指標

(2011年)

(1)	一次エネルギー供給量	307 MTOE	
(2)	一人当たりの一次エネルギー供給	3.76 TOE/人	
(3)	GDP 当たりの一次エネルギー供給	0.10 TOE/千\$	
(4)	エネルギー自給率	41 %	
(5)	エネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量 (2010)	761.6 百万 CO <sub>2</sub> 換算 ton	
(6)	一人当たりエネルギー起源 CO <sub>2</sub> 排出量 (2010)	9.32 CO <sub>2</sub> 換算 ton/人	
(7)	エネルギー源別構成率	石炭	24 %
		石油	33 %
		ガス	21 %
		原子力	9 %
		再生可能エネルギー等	13 %
(8)	エネルギーの輸入依存度	59 %	
(9)	石油の輸入依存度	97 %	
(10)	輸入原油の中東依存度 (2011)	5.2 %	
(11)	原油輸入元 (2011)	第1位	ロシア
		第2位	イギリス
		第3位	ノルウェー

(出所) (1)~(4) および (7)~(9) は IEA, Energy Balances of OECD Countries, 2012 Edition

(5)~(6) は IEA, CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion, 2012 Edition

(10)~(11) は IEA, Oil Information, 2012